事故発生時の報告フロー

※事故が発生した場合は，躊躇なく救急車を要請すること。またAEDの配置場所も確認しておきましょう。

≪大会等で事故発生した場合≫

受診

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 全国高体連事務局 |  | 患者・引率者 | 連絡 | 医療機関 |
| 報告 | 連携 | 連携 |  |  |
| 事故者所属専門部報告 |  | 開催都道府県実施本部報告 |  | 保護者・所属校 |
|  |  |  | 報告 |  |
| 都道府県連盟報告 |  | 各都道府県高体連事務局 |  | 教育委員会主管課 |
|  |  | 報告 |  |  |
| 日本ﾎﾞｸｼﾝｸﾞ連盟 |  | 各ﾌﾞﾛｯｸ・全国高体連事務局 |  |  |

≪学校練習・遠征等で事故発生した場合≫

受診

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 全国高体連事務局 |  | 患者・患者の監督 | 連絡 | 医療機関 |
| 報告 | 連携 | 連携 |  |  |
| 事故者所属専門部報告 |  | 練習場の監督報告 |  | 保護者・所属校 |
|  |  |  | 報告 |  |
| 都道府県連盟報告 |  | 各都道府県高体連事務局 |  | 教育委員会主管課 |
|  |  | 報告 |  |  |
| 日本ﾎﾞｸｼﾝｸﾞ連盟 |  | 各ﾌﾞﾛｯｸ・全国高体連事務局 |  |  |

※事故時の対応について

①患者の安全が最優先です。救急車の要請及び保護者への連絡を行ってください。

②所属校管理職へ一報入れてください。

③マスコミ対応が必要な場合があります。管理職や各都道府県高体連事務局と連携をとり，窓口を一本化すると対応しやすいです。

④大会中においては，以降の競技についての実施の有無を判断しなければなりません。主催団体ボクシング連盟及び開催都道府県高体連事務局と連携をとってください。

⑤「事故報告書」については事故者所属専門部・監督・引率教諭等が作成します。状況が落ち着いてからで構いませんので，必ず報告をお願いします。

事　故　報　告　書

|  |  |
| --- | --- |
| ボクシング専門部 | 　　　報告時間：令和　　年　　月　　日（　　） 　 時　　　分 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大会名等（該当に○） | （　）大会（　）学校練習（　）遠征等 | （大会，遠征等であればその名称） |
| 発生日時 | 令和　　　年　 月　　　　日（　　　） ： 頃 |
| 発生場所 |  |
| 報 告 者 | 氏名： | 携帯： |
| 区分　：　専門委員長 ・ 監督 ・ 引率教諭 ・ その他 （　　　　　　　　） |
| 事 故 者 | 学校名 | 高等学校　 | 学年 | 年 |
| ふ　り　が　な選手氏名 | 年齢（ 　 ）歳 |
| 保護者名 |  |
| 連絡先 |  |
| 発生状況 |  |
| 発生後の処置 |  |
| 受診医療機関 | 医療機関名 | ＴＥＬ |
| 送信先 | 開催都道府県県高体連事務局　　TEL（　　　　　　）　　　　 　－FAX（　　　　　　） 　　　 　－  |
| 全国高体連：原光二 全国高体連事務局次長 ：　harahanao@gmail.com |

**容態の変化に応じて，１報⇒２報⇒３報と連絡をお願いします。**